

ほんのいっぷく

新茶入荷しました

静岡茶市場の新茶の初取引が、これまでで最も早い15日に開催。新茶の販売開始もさぞ早いかと思っておりましたが、



静岡茶市場の新茶の初取引が、これまでで最も早い15日に開催。新茶の販売開始もさぞ早いかと思っておりましたが、

進まなかつたため、例年よりちよつとだけ早い入荷になりました。現在入荷している品物は、芽が柔らかいお茶なので、形状が細かいようにも見えます。味・色はおすすめでできるお茶になりました。連休明けには、定形のよい新茶が入る予定です。

**品種茶 摩利支
夜新茶**
品の八十八
なお、限定
4月30日までご予約を承ります。



普段お召し上がりいた
だいでいるお茶は、ほと
んどがやぶきた品種で
すが、それ以外にも数
多くの品種茶がありま
す。特に摘採時期が早

い鹿児島では、ゆたかみ
どり、さえみどりなどの
早生品種の栽培が盛ん
です。一方、静岡で栽培
される早生品種はあ
まり多くないので、す
ぐに別れると思います。
新茶といつても、玉露の
ような甘い味なので、好
きな人が多いです。

小量で、ざいますが、先
着順でお配りしております。

新茶の季節は、何度も試飲をする必要があります。窓の外から、「またお茶飲んでさぼつてゐる」風に見えるかもしませんが、お許しくださいませ。

編集後記

発行元
網代園
八王子市
横山町10-14
042(643)0333
日本茶インストラクター
茶育指導士
網代邦子

5月の店休日
6, 13, 20, 27日
(毎週土曜日)
営業時間
9:30~19:00
(日、祝
9:30~18:00)



Facebook



Instagram



後ろ手急須が主流の中
国ですが、紀元前の青
銅器が全盛の時代には、
へ酒器として横手急
須の原型ともいえる物
が使われていました。
日本では、それまで急
須の主流であった後ろ
手から、江戸後期ごろ
から横手に変わってきま
で使われるようになり、
形・大きさ・茶こしも
変化して、徐々に今日
にちなんだそ

急須の話 《五》

4月24日は植物学の日。

植物学の日



ラの主人
富太郎氏
公、牧野
の誕生日
にちなんだそ

日本では、それまで急
須の主流であった後ろ
手から、江戸後期ごろ
から横手に変わってきま
で使われるようになり、
形・大きさ・茶こしも
変化して、徐々に今日
にちんだそ

『日本の植物学の父』と呼ばれた牧野氏は、千種ともいわれる日本に自生する植物のうち、150の種以上に学名をつけました。身近なところではケヤキ、キンモクセイ、クチナシ、ノジギクなども。自叙伝には、「私は植物の愛人として生まれ来たように感じます」と記しているのだそうですよ。へ日本の365日を愛おしむ・本間美加子氏著より』